

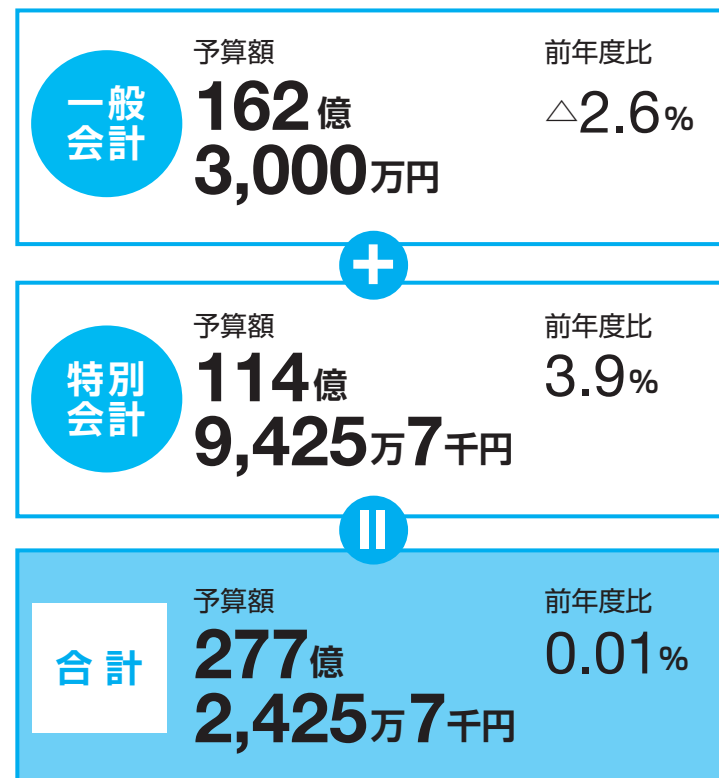
平成24年度

予算

問い合わせ先

財政課（合志庁舎）
☎ 248-1667

平成24年度の本市の予算が、平成24年第1回定例会で議決されました。
その予算概要をお知らせします。



「健康都市づくり」に向けて

本年度は、合志市総合計画の将来都市像「未来輝く産業・定住拠点都市」実現に向け策定した「第2期基本計画」の2年目です。また、これまで以上に市の自主財源確保を目指すこと、市民の健康づくりを進め医療費の削減にもつなげていくことを目指した「健康都市こうし」づくりに向けた施策を実行していきます。

平成24年度の予算編成は、基本計画を踏まえ経営方針で決定した重点施策、「計画的な土地利用の推進」と「財政改革の推進」の2施策を中心に、各施策に限られた財源を効果的かつ効率的に配分した編成を行いました。一般会計予算の歳入では、個人市民税と普通交付税の伸びを予想し、歳出では、扶助費の伸びを見込んで計上しています。

その結果、一般会計の総額は、162億3,000万円、特別会計114億9,425万7千円となりました。

一般会計は前年度より減額

本年度の一般会計予算は、前年度当初予算と比較して、4億3,300万円、2.6%の減額となっています。これは、国の補正予算にあわせて平成23年度予算に前倒しで事業を実施するため、投資的経費の減額が大きいものです。（グラフ1参照）

一般会計歳入

一般会計歳入予算のうち自主財源である市税は、前年度比1億7,188万5千円、3.4%の増額、主に個人市民税の増加を見込んでいます。依存財源のうち地方交付税は、普通交付税を1億円の増加を見込んで計上しています。次に、借入金である市債の発行は、平成23年度当初予算に比べ15億5,040万円、18.2%の減とし、平成24年度末の市債見込み高は、170億6,957万円と見込んでいます。一般会計の市債総額を市民一人当たり換算すると30万2,180円になります。（グラフ2参照）

一般会計歳出（グラフ4）

歳出予算を性質別に見ると、義務的経費は92億6,044万8千円です。歳出予算に占める割合は57.1%で、前年度当初予算に比べ2億6,346万5千円、2.9%の増となっています。

特別会計は

約4億3,635万7千円の増

市の会計には、一般会計のほか5つの特別会計があります。それぞれの予算額は、5ページの表2のとおりです。

特別会計の合計額は114億9,425万7千円、3.9%の増額となりました。主に国民健康保険特別会計の6億3,206万8千円の増額によるものです。

